

防災地区懇談会アンケート集計結果

R6.2集計

○実施日

令和6年2月20日(火)～令和6年2月26日(月) 各地区懇談会開催日

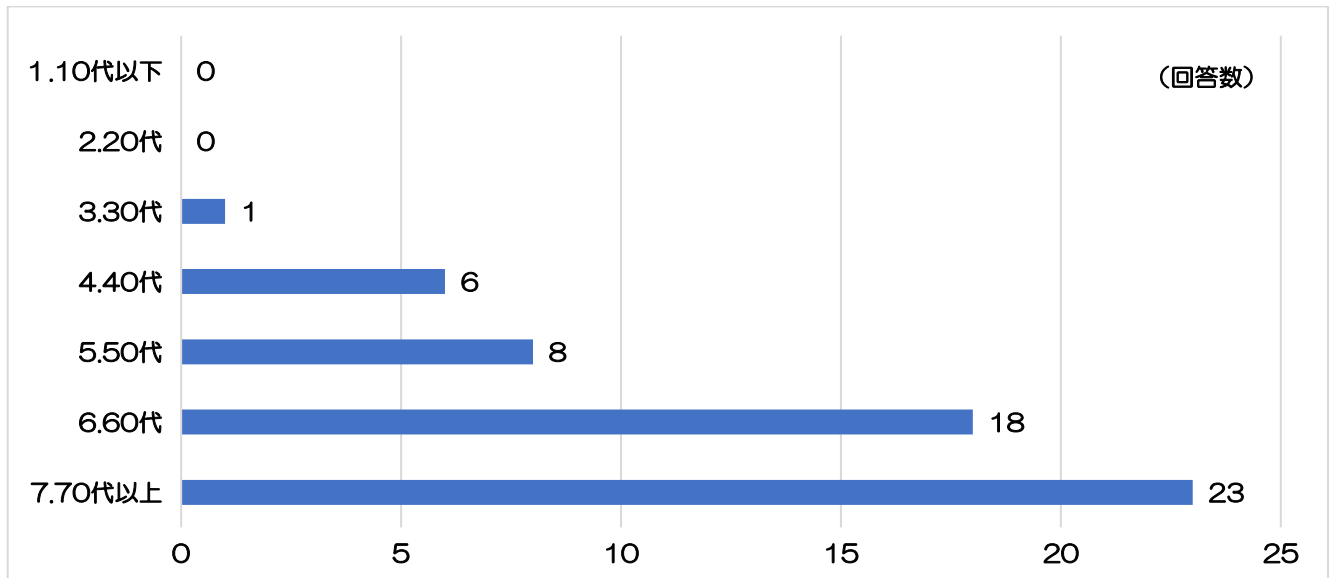
○実施方法

各地区懇談会参加者による自由回答

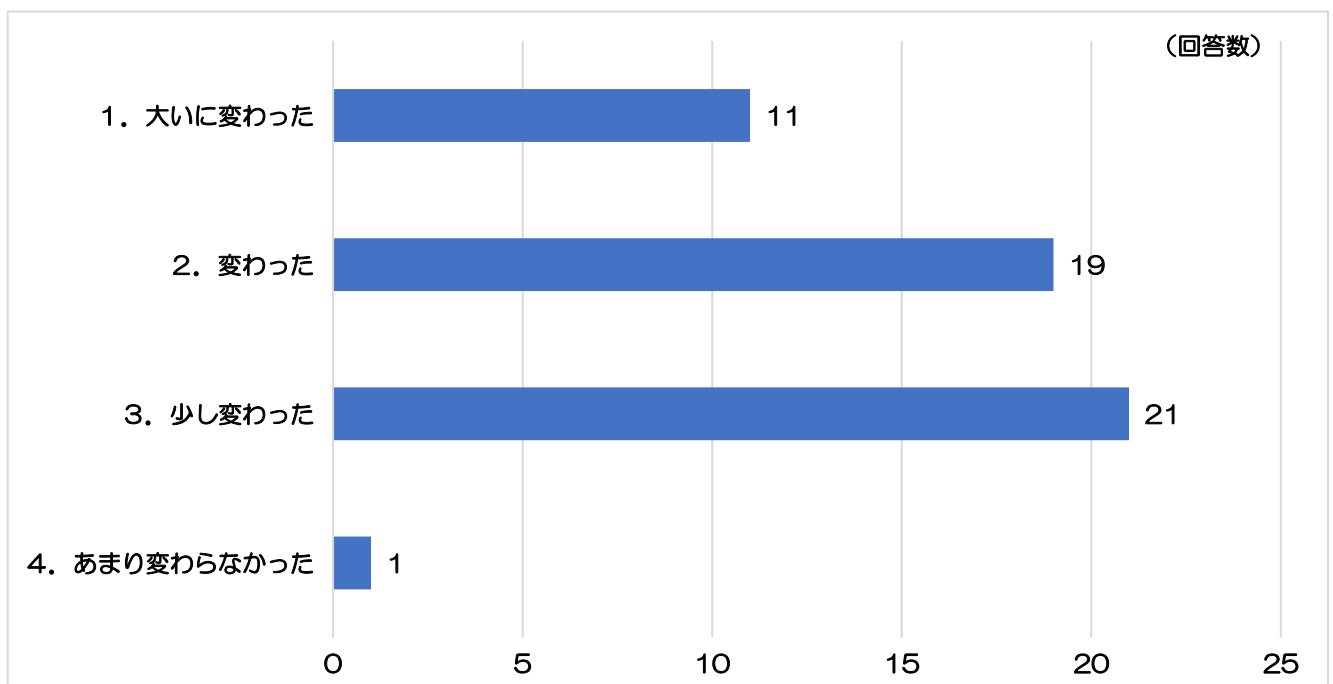
○回答者数

56名

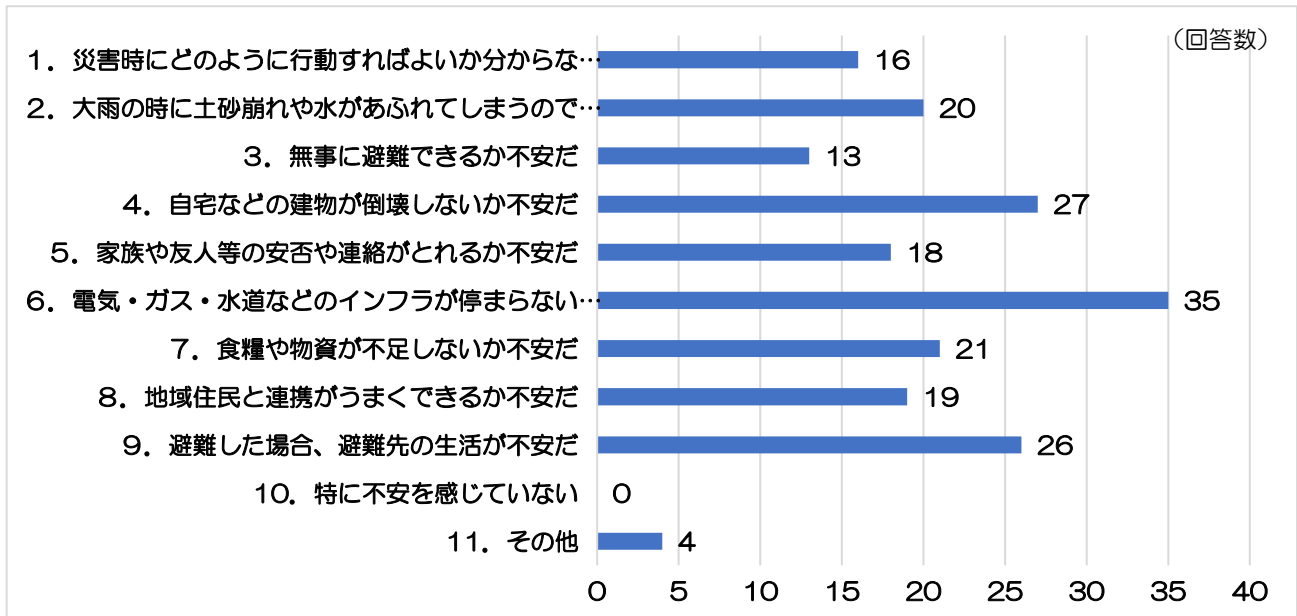
【問1】 あなたの年齢は？



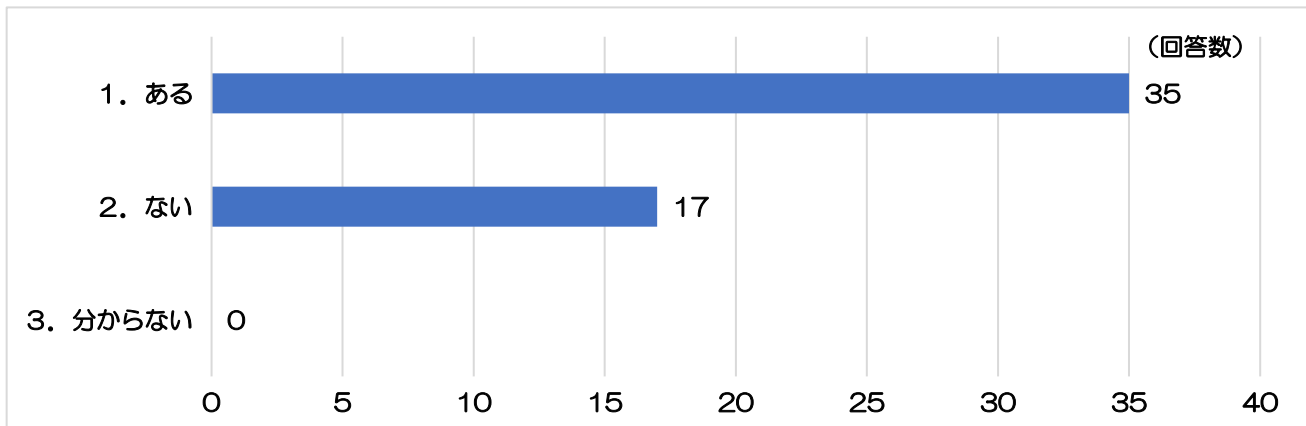
【問2】 今回の地区懇談会で防災に対する意識は変わりましたか？



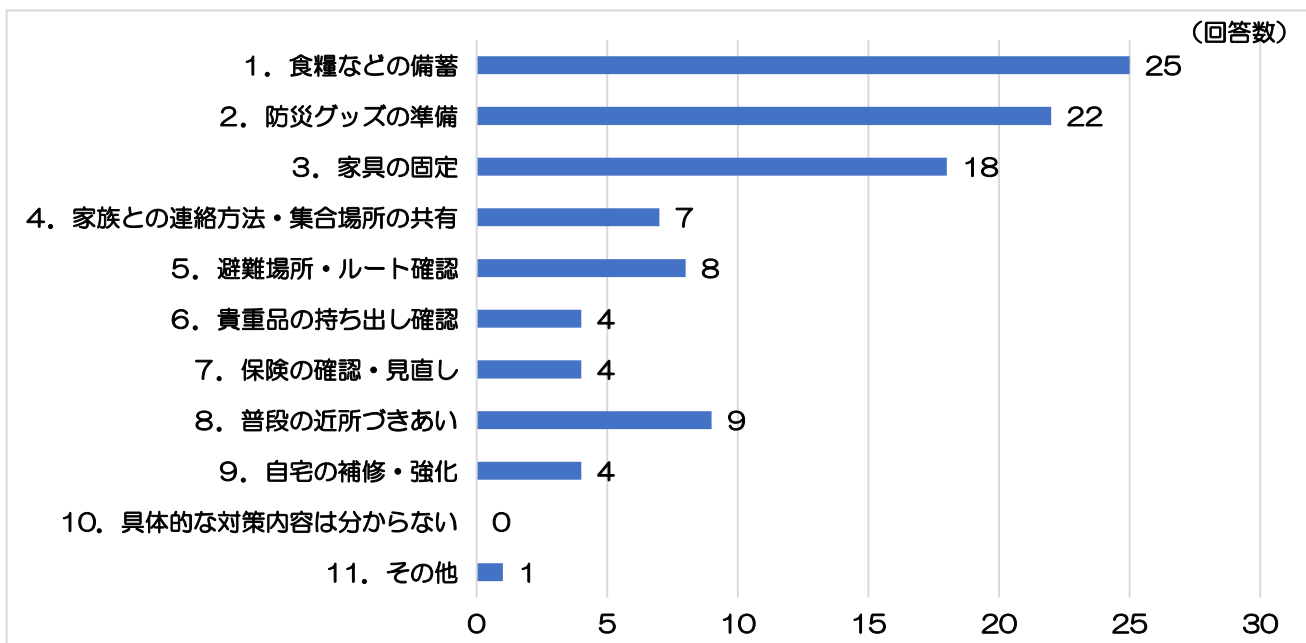
【問3】 自然災害に対して不安を感じることはありますか？(複数回答)



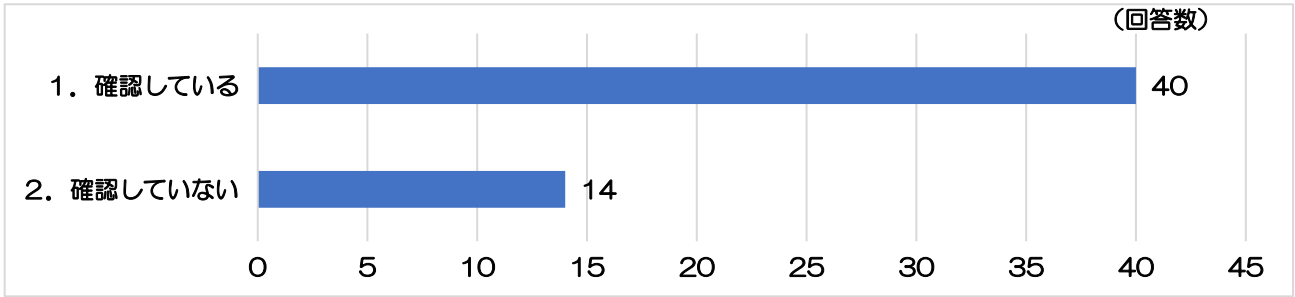
【問4】 自宅で防災・減災に対して取り組んでいることはありますか？



【問5】 問4で「ある」と答えた方はどんな取り組みをされていますか？(複数回答)

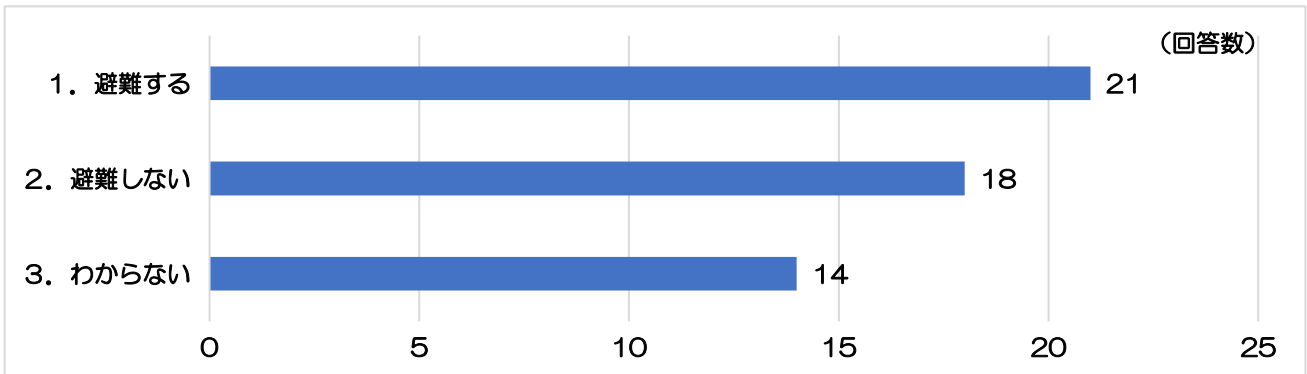


【問6】ハザードマップなどで、ご自宅や周辺の災害リスクを確認していますか？

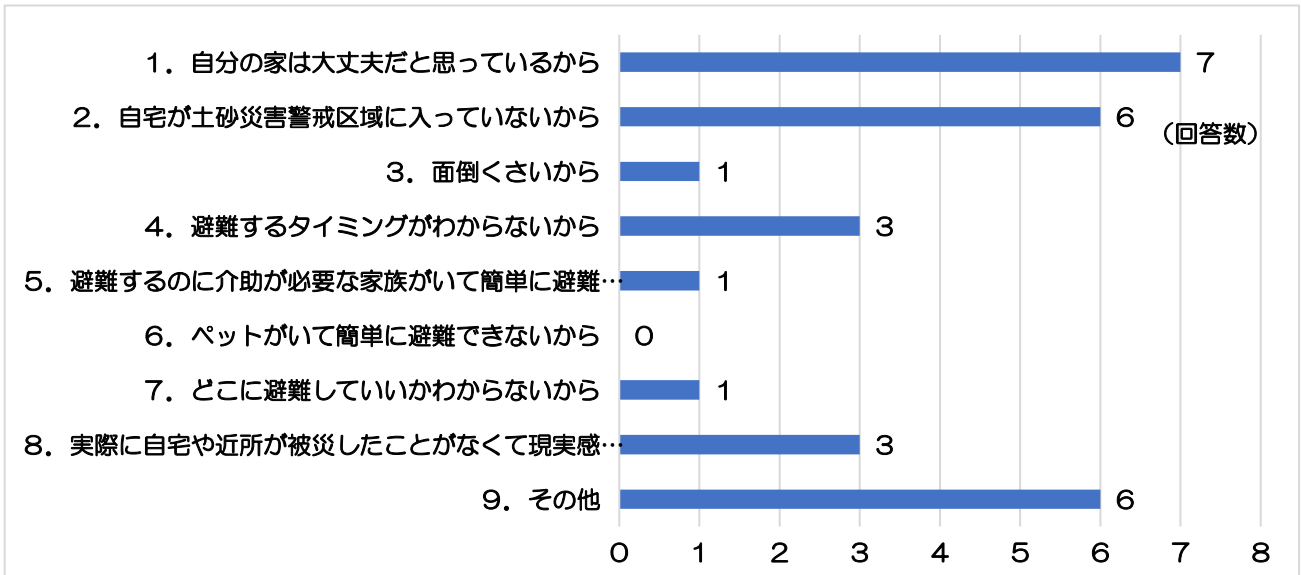


【問7】豪雨が発生し、自分がいる地区で「避難指示」が発令されました。

あなたは避難しますか？



【問8】問7で「避難しない」と答えた方は避難しない理由は何ですか？（複数回答）



★その他の意見

- ・災害が発生して何か起きても自宅からはなれない。安否確認に来るまで待つ
- ・状況をよく見極めてから行動したい
- ・自宅2階へ避難を考えている
- ・自宅の様子を確認してから避難する
- ・豪雨による被害は歴史的には経験のない場所で、地形的にも現在の家で浸水などによる被害は考えにくいのではと思っている。家で「自宅避難」できれば一番よいかと。
- ・避難所がうちの隣だから
- ・夫との意見が分かれる。夫は自分のこの土地は大丈夫だと大いに思っている。かえって避難する道の方が危ない。私はなるべく早く避難した方がいいと思いますが、どこに行っても危なさそうです。早めに子どものところへ（自宅より安心）行きます

【問9】あなたが「防災」について知りたいことは何ですか？（自由記述）

- 避難所運営について
- 各地区で、その地区の特性を知り共有することを進めてほしい。有事の時に、どのように自助・共助ができるかは、そこがポイントになるかと。
- 簡易トイレの斡旋（安くたくさん入れて希望者に、とかできますか？）
- 当町でのボランティアの活動方針、組織は出来ているか。
- 自分・家族、地域の防災の意識づけをどう上げていくか。
- 避難所の開設はいつ、だれがするのか？避難する人も運営する人も被災者だと思う。
- 区民にどのようにしたら防災の対応や、なった時の対応についての講習会か話を聞かせたい。参加すれば一人当たり 1,500 円程度の金券を配布したら集まるかも
- 避難する場所がない。避難する道が悪い。自分の家が一番安全と考える
- 防災は可能か？減災が現実的だと思うが？減災の心得と災害発生以降のリスクや二次的な被害について
- 道路が通行できないと思うので、避難ルートが心配。動物が一緒なので考えてしまう。
- 避難行動時の連携の可否
- 最低限準備(備蓄)しておいたほうが良いもの
- お隣はどんな備えをしているか
- 避難する場所が安全であるか心配である。
- トイレ、重機が無ければ田舎だから穴をほる。土木業者では間に合わない。各建設機械を持っている人のチェック。発電機持っている人が多い。ガソリン軽油の確保
- 町営住宅居住者が多く、把握、協力体制づくり
- 指示発令の時間により、避難をためらってしまう。今まで避難の例がないと避難するレベルがとまどってしまう。
- 地区の災害の可能性のある場所を明らかにする。場所により避難ルートを決める。
- 新野は大地震や大雨等の際、道路が寸断されて孤立集落になる可能性が大。食糧や水、その他必要品がどこにどのくらい備蓄されているか。また避難所運営のノウハウ（関係者がどう連携するとよいのか）
- 私が嫁いでくる 65 年前、荒木上流より流れおちる本町、東町を分けて流れている川ですが雨量が多い都度、心配でなりません（氾濫があったことを聞いております）それと家が古く耐震強化できずあきらめの境地です。
- 自宅上流に堂の沢湖（水道水源）があるので地震時に堤体が崩れる心配があるので、湖と民家の中間位に土砂を止めるための構造物の建設をお願いしたい。
- 防災倉庫にはどんな物が入っているのか？共有できたら良いのでは？
- 情報の早期確認
- 主に台風、地震だと思うが4地区によって状況が違おうと思うので各地区ごと最新の状況を色んな形で教えてほしい